

# あまのくらし部会フォーラム

障害者の地域での自立生活を考える  
～それぞれの暮らし、それぞれの思いを語る～

2018 11.29(木)

尼崎市立中央公民館

尼崎市西難波6-14-34 TEL:06-6482-1750

## ◇プログラム◇

13:00 受付開始

13:30 尼崎市自立支援協議会・あまのくらし部会フォーラム 趣旨説明  
尼崎市自立支援協議会長 木下隆志

13:40 第1部 全体会 (※発表者詳細は、裏面参照)

☆第1部には手話・要約筆記を配置します。

- ① 相澤和彦さん
- ② 曲 圭子さん
- ③ 大西貴晴さん・晴美さん

14:20 第1部 終了

14:30 第2部 各テーマ別話し合い (発表者ごとに分かります)

15:20 司会者によるまとめ、アンケート記入

15:30 終了



### ①相澤和彦さん

小・中学校は地元の学校を卒業し、その後、阪神特別支援学校高等部卒業。16年間の一般企業での就労を経て、現在は育成会「地域活動センターかがやき」へバスを使って自力通所している。

5年前よりグループホームで生活していた。

現在は実姉が経営されている高齢者住宅で生活。

休日の充実した暮らしを施設職員と対話形式でお話ししていただきます。

### ②曲 圭子さん

脳性麻痺の障害を持つ。

小・中学校は地元の学校、自立することを目標に全寮制の高校に進学後、通信教育過程で社会福祉を学ぶ。現在は「地域活動支援センターパソコン工房チャレンジ」所長として勤務、重度訪問介護月に270時間受けながら西宮にて一人暮らし。

自立生活を始めた経緯と、障害者が地域で有意義に生活するために必要だと感じていることをお話しいたします。

### ③大西貴晴さん・晴美さん

それぞれこころの病を抱えるようになってから知り合って結婚、4年前に篠山市より尼崎市に転入。生活環境が全く変わる中、不安定になった時には支えあいがながら、徐々に尼崎市の生活に慣れる。お互いが支えあってきた過程や、ピアサポート（精神疾患の経験を活かして、同じ状況の人をサポートしたり、今回のように広く知ってもらう）の活動もしている現在の様子をお話しいたします。

## 主催:尼崎市自立支援協議会 あまのくらし部会

### 「あまのくらし部会フォーラム」参加申込書

FAX 申し込み：社会福祉法人 さくらんぼ サポートセンターさくら

申し込み・問い合わせ：TEL.06-6430-9225 FAX.06-6491-3837

E-mail：sc-sakura@ama-sakuranbo.com

※ 受付完了通知はお送りしません。当日そのまま会場へお越しください。

お名前（複数）	参加人数（ 人）
所属（所属されている団体があれば）	
連絡担当者	
2部で希望するテーマ （発表者別に分かります）	① 相澤和彦さん ② 曲 圭子さん ③ 大西貴晴さん・晴美さん <u>（〇をつけてください）</u> 会場の都合上、ご希望に添えない場合がございます。
サポートの希望	車いす 2部における手話の要否（要・否） 手話通訳者同伴の有無（有・無） その他個別の支援が必要な方は、事前にご相談ください。
E-mail	
TEL	
FAX	